



第1試合 9:30～ 女子準決勝戦

東海学院大学 0  $\left( \begin{array}{ccc} 0 & 1Q & 0 \\ 0 & 2Q & 0 \\ 0 & 3Q & 1 \\ 0 & 4Q & 3 \end{array} \right)$  4 山梨学院大学

6 PC 3  
9 シュート 11

得点	—		
	山梨学院大学→45分尾本、48分高島、50分水谷、60分小林		
戦評	<p>2021年7月10日(土)、第40回全日本大学ホッケー王座決定戦、東海学院大学vs山梨学院大学の試合が、曇天の中、OICフィールドで行われた。山梨学院大学のセンターパスにより第1Qが開始された。開始早々、東海学院大学がPCを獲得するも、得点には至らない。6分、山梨学院大学がPCを獲得するも、東海学院大学#1青木の好セーブにより阻まれる。第2Q2分、東海学院大学がシュートを放つも惜しくも枠を外れる。その後も両チームともにチャンスを作るが、得点には至らない。14分、東海学院大学がシュートを放つも、山梨学院大学#27松の好セーブにより阻まれる。両チーム無得点のまま、第2Qが終了した。東海学院大学のセンターパスにより第3Qが開始された。5分、6分と、東海学院大学が立て続けにPCを獲得するも、山梨学院大学の堅い守備により得点には至らない。15分、山梨学院大学がPCを獲得し、#2尾本がゴールを決め、待望の先制点を獲得する。第4Q3分、山梨学院大学#1高島がリバーシシュートを決め、2-0とする。5分、山梨学院大学#4水谷がシュートを決め、得点を重ねる。なんとか追いつきたい東海学院大学は懸命にサークルまで攻め込むも得点には至らない。15分、山梨学院大学#6小林がタッチシュートで追加点を挙げる。そのまま試合は終了し、東海学院大学vs山梨学院大学の試合は0-4で山梨学院大学が勝利した。</p>		
テクニカルオフィサー	中野 典子		アンパイア
ジャッジ	金剛幸恵・岩本貫汰・丸山久来里		
			我妻 順子 佐竹 由加里